

夫婦木神社姫の宮 めおとぎ 由来

当神社の御神木は甲斐の国金峰山南端、乙女高原人跡希なる荒川上流の沿岸に生育し、八百年余の樹齡を保つ檜の大木であります。

御神体は内部より外部へ女性の象徴を示し、男女が参詣して祈れば必ず結ばれ、子宝の欲しい夫婦が揃って祈願すれば必ず授かり、更には、夫婦・家族の和合、出世、財宝繁栄が図られると云う靈驗あらたかな御靈木であります。

現在夫婦木神社上社（ニキロ先）の御神木が往時黒平山中に生育中の頃、二体の木を夫婦の木と称え祈願すれば必ず成就すると諸人の信仰厚く、和合、生産、繁栄、結びの神として崇められた信仰の御靈木でありました。昭和五十五年十月十六日諸人信仰のため社殿を建立し、上社は男神の宮、下社を女神の宮とし、夫婦木姫の宮と称し祭祀せる次第であります。当神社は運転神社の全国始祖として陸・海・空の乗物の運転・操縦・交通安全の身替りの御守りを授与しております。

御祭神

天宇受売の命

アメノウスメ
(天鈿女命)

市寸嶋比売の命

イチキシマヒメ

神功皇后の命

ジングウコウゴウ
オキナガタラシヒメ
(息長帯比売命)

天の岩戸開きの神 飲食（料理）業の神
歌舞・音曲芸能の神・漁業海産業の神

宗像三女神 海上・陸上の交通安全
商売繁盛 財宝の神 美の神
(別名弁財天)

八幡大神の御母神 勝ち運を授ける神
女人にあらゆる功德を授ける神
慈愛にあふれた安産・子育ての守護神

御神徳

縁結び 子授け 安産 家内安全
和合繁栄 商売繁盛 交通安全 学業成就 病氣平癒

交通機関

バス
山梨交通バス甲府駅前南口③番発
仙娥滝行滝上下車
昇仙峡グリーンライン（無料）終点
仙娥滝上神社境内駐車場
自家用車

夫婦木神社姫の宮 社務所
運転神社

〒400-1217 山梨県甲府市猪狩町仙娥滝上
電話 〇五五―二八七―二二二二

